

作成日 2024 年 2 月 13 日  
(最終更新日 2024 年 2 月 21 日)

## 「情報公開文書」 (Web ページ掲載用)

受付番号 : 4961

課題名 : 「糖尿病性腎症患者の腎臓におけるExtracellular Signal-Regulated Kinase(ERK)活性化部位の検討」

### 1. 研究の対象

当院腎臓内科または泌尿器科で 2017 年 11 月～2022 年 12 月に経皮的針腎生検を施行した方のうち、確定病理診断名が「糖尿病性腎症」または「正常腎(移植腎)」である方

### 2. 研究期間

2024 年 4 月(研究実施許可日)～2025 年 3 月 31 日

### 3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当院で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始予定日 : 2024 年 4 月 1 日

提供開始予定日 : 2024 年 4 月 1 日

### 4. 研究目的

糖尿病を長年患った患者様では腎臓のはたらきが悪くなることがたびたびあり、これを「糖尿病性腎症」と呼んでいます。糖尿病性腎症は、進行すると透析が必要な状態まで腎臓のはたらきが悪くなり、わが国の透析患者様の原因のご病気としては糖尿病性腎症が最も多く見られます。糖尿病性腎症が悪くなる理由は様々ですが、それぞれの細胞における細かいメカニズムの解明は十分とは言えません。

細胞内ではたらく Extracellular Signal-Regulated Kinase(ERK)は細胞内の情報伝達に関わる分子です。糖尿病性腎症の動物では、腎臓で ERK が活性化していることが報告されており、ERK が糖尿病性腎症に関わっている可能性が考えられます。

そこで今回我々は、糖尿病性腎症患者の腎生検検体を用いて活性化型の ERK である pERK の免疫蛍光染色を行い、腎臓の中のどの細胞で ERK が活性化しているか、健常コントロールと比較して異なるか調べることにしました。これにより、糖尿病性腎症における腎機能障害のメカニズム解明につなげることを目的としています。

### 5. 研究方法

この研究では、当院腎臓内科及び泌尿器科において 2017 年 11 月～2022 年 12 月に経皮的針生検を受けられた方のうち、「糖尿病性腎症」および「正常腎(移植腎)」の診断となった方を対象にしています。腎生検から診断をしたのちに病院に保管してある検体の残りをを用いて免疫染色を行い、pERK の発現している細胞の種類と数について調べます。

### 6. 研究に用いる試料・情報の種類

試料 : 腎生検検体の病理部保管パラフィンブロック

情報 : 病理確定診断名

## 7. 外部への試料・情報の提供

該当なし

## 8. 研究組織

本校単独研究

## 9. 研究費・利益相反（企業等との利害関係）について

当院では、研究責任者のグループが公正性を保つことを目的に、情報公開文書において企業等との利害関係の開示を行っています。

使用する研究費は講座研究費（本校から当科に割り当てられた研究費）です。

外部との経済的な利益関係等によって、研究で必要とされる公正かつ適正な判断が損なわれる、または損なわれるのではないかと第三者から懸念が表明されかねない事態を「利益相反」と言います。

本研究は、研究責任者のグループにより公正に行われます。本研究の利益相反については、現在のところありません。今後生じた場合には、所属機関において利益相反の管理を受け、たうえで研究を継続し、本研究の企業等との利害関係について公正性を保ちます。

この研究の結果により特許権等が生じた場合は、その帰属先は研究機関及び研究者等になります。あなたには帰属しません。

## 10. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

当院における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

担当者の所属・氏名：防衛医科大学校病院腎臓内分泌内科 山城 葵

住所：〒359-8513 埼玉県所沢市並木3-2

連絡先：04-2995-1511（内線2971）平日9時から16時まで

ayamashiro@ndmc.ac.jp

当院の研究責任者：防衛医科大学校病院腎臓内分泌内科 大島 直紀